

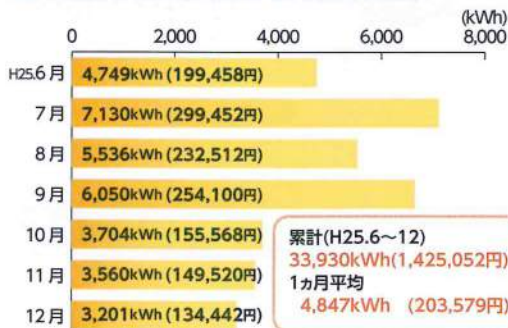
太陽光発電と自家栽培で土地活用

K・M 様 (兵庫県姫路市)



発電状況は、シミュレーションと同じくらいです。土地の残りを買う予定の企業が、メガソーラーを考えています。

■1号機売電実績(関西電力検針数値)



※発電量(売電収入)は、電力会社の検針による数値です。検針日の関係で、1日~末日の実績とは異なります。

- 設置場所 兵庫県加古川市(土地)×2基
- 容量・条件 ①49.56kW(南向き・傾斜10度)
②49.72kW(南向き・傾斜10度)
- 設備認定年度 ①平成24年度(売電単価 税込42円/kWh)
②平成25年度(売電単価 税込37.8円/kWh)
- 売電開始月 ①平成25年5月 ②平成25年12月



Q 設置されたきっかけは何ですか？

自然エネルギーが注目されるようになり、地球環境にもやさしい太陽光発電を考えるようになりました。シロアリ消毒でサンニックスの名前は知っていましたが、太陽光発電については新聞広告を見て知りました。

採石をやめて遊休地になっていた所有地の一部を使って始めました。先に1基導入し、発電が良かったのでさらにもう1基導入しました。

Q サンニックスへのご要望をお聞かせください。

売電価格は毎年下がっていますよね。価格面でサンニックスを選ぶ人は多いと思いますから、これからも投資回収年数が延びないように努力してほしいですね。サンニックスは環境資源の事業もあるし、時代に沿った仕事をしていると思います。ぜひ太陽光発電に限らず、幅広くエネルギー事業でがんばってほしいです。



2号機。先に設置した1号機は写真左手奥に。

販売担当者より



丸山 逸次

満足していただいでうれしく思います。以前より、環境問題にも関心をもたれており、導入していただきました。これからも責任をもってメンテナンスを行います。



太陽光発電の横では野菜を栽培。「イノシシがやってきていたずらをするので、こちらのケアにも力が入ります」。



設置場所で飼われているゲンちゃん。「太陽光発電のチェックとともに、2日に1回は餌やりに来ていています」。